

第8回 10月10日 ピアノで単旋律を歌えるようになる (倍音について その4)

10月は2週目、会場も変わります。

会場：渋谷ホール&スタジオ (ファツィオリを使用)

テキスト 『プレ・ピアノランド③』『ピアノランド②』『マイクロコスモス』1巻
『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』 書き下ろしの楽譜を配布
公開レッスンの楽譜 (講義中に解説します)

タッチポイント、美しく疲れないフォームの復習
倍音を響かせるタッチで、耳を全開にして、旋律を歌わせる

単旋律の歌い方のルールと可能性を考える
ポリフォニーのために、左手でも歌えるようにする
疲れないで、指から指への重さを受け渡すタッチ
『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』のバリエーション
誰よりも魅力的な単旋律で、カノンを競うように歌う
書き下ろし練習曲を配布

○午後の部 単旋律を美しく歌うための公開レッスン&グループレッスン 13:00~15:00

〈公開レッスン曲目〉 3名募集

『ピアノランドコンサート④』 ゆりの花 『マイクロコスモス1巻』 22番
『バロックアルバム1 36の小品集』 (音楽之友社) 3.メヌエット (ラモー)
『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』 Amajor scale 光と影で

★参加者全員ポイントチェック 当日の書き下ろし練習曲 or 第5回の書き下ろし

第9回 11月7日 “聴きとり術”を限りなく美しく弾く (倍音について その5)

テキスト 『耳を開く 聴きとり術 コード編』

コードの響きがわかりにくい演奏と、よくわかる演奏の違いは?
コード感のある演奏をするための条件を考える
お団子図の意味とコード感の関係
各音の役割とバランスのベストイメージを明確に持ってから弾く
タッチポイントは鍵盤の底を感じているか
屈筋の働きでバランスをとる

他のコードで“聴きとり術”を弾く練習
“聴きとり術”が応用できる例
書き下ろし練習曲を配布

○午後の部 “聴きとり術”とその応用の公開レッスン&グループレッスン 13:00~15:00

〈公開レッスン曲目〉 2名募集 (同じ曲を数人も可)

『ブルクミュラー25の練習曲』 アヴェ・マリア
『やさしいまなざし』 ノスタルジー (冒頭部分)

★参加者全員 “聴きとり術”課題を1つずつ